



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department

Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

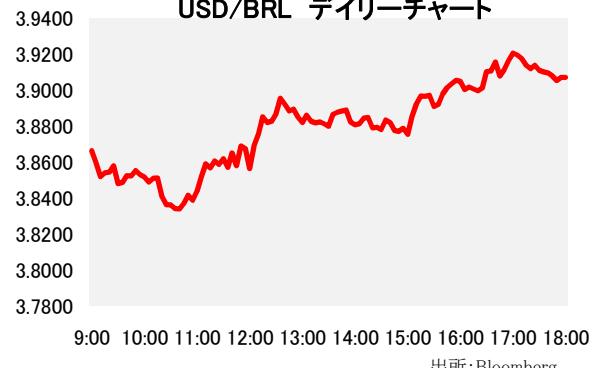
1. マーケット・レート

			10月20日	10月21日	10月22日	10月23日	10月26日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.9050	3.9400	3.9060	3.8760	3.9070	+0.0310
	BRL/JPY	Spot	30.70	30.44	30.90	31.31	30.98	-0.33
	EUR/USD	Spot	1.1340	1.1340	1.1107	1.1012	1.1049	+0.0037
	USD/JPY	Spot	119.88	119.94	120.71	121.42	121.03	-0.39
金利	Brazil DI Future	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	14.737 15.281	14.778 15.259	14.678 15.187	14.735 15.252	14.724 15.240	-0.011 -0.012
	On-shore USD	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	2.810 3.887	2.831 4.067	2.800 3.878	2.925 3.955	3.019 3.684	+0.094 -0.271
株式	Bovespa指数		47,077	47,026	47,772	47,597	47,209	-387
CDS	CDS Brazil 5y		472.33	476.15	465.28	454.98	450.00	-4.98
商品	CRB指数		197.425	195.587	195.611	193.715	192.280	-1.43

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

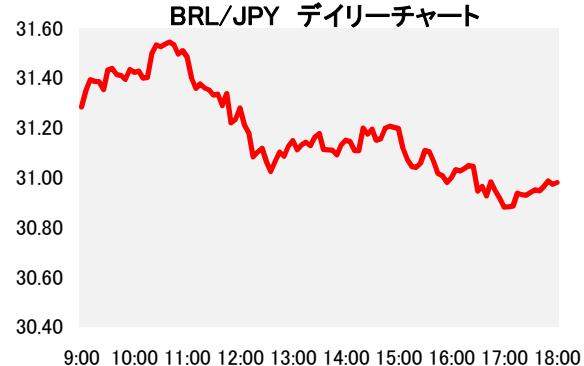
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV消費者信頼感	--	75.7	76.3
Federal Debt Total	--	2735b	2686b
貿易収支(週次)	--	\$102m	-\$250m
(米)新築住宅販売件数	549k	468k	529k
(米)新築住宅販売件数(前月比)	-0.6%	-11.5%	5.2%
(米)ダラス連銀製造業活動	-6.5	-12.7	-9.5



3. 要人コメント

クーニャ伯下院議長	CPMF(小切手税)を復活させる法案は下院もしくは上院を通過しないかも知れない。大統領罷免要求については引き続き調査を進めている。
-----------	---



4. トピックス

- 本日のレアルは3.8670で寄り付いた。先週の中国利下げを好感してアジア市場でリスクオンモードが継続したことを背景に、レアルはオープンから買いが優勢となった。レアルは本日の高値となる3.8270まで上昇したが、ボベスパ指数が本日の高値をつけて反落するとレアルも反落した。その後発表された9月米新築住宅販売件数が予想を大きく下回り10ヶ月ぶりの低水準となると、リスクオフモードでレアルは3.89台後半まで売られた。レアルは暫く3.88から3.89台を中心として揉み合ったが、明日から開催されるFOMCを見据えて特に主要通貨で売られていたドルを買い戻す動きが出ると、レアルは再び軟調に転じた。その後、小切手税の議会通過が難しいとの見方から伯財政懸念が強まるとき、レアルは本日の安値となる3.9230を示現した。引けにかけては小反発し、結局3.9070でクローズした。
- ブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、2015年のGDP成長率予想が-3.0%から-3.02%へ15週連続の下方修正となり、2016年分は-1.22%から-1.43へ3週連続の引き下げとなった。インフレ率は2015年末予想が9.75%から9.85%へ、2016年末分が6.12%から6.22%への引き上げとなった。為替レート予想は2015年末は4.00で据え置きだったが、2015年末予想は4.13から4.20へ修正された。依然としてブラジル経済に対する市場予想は厳しさを増している。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の領布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取扱いその他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関する生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様自身でご判断下さいよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。